

ご案内

ご旅行販売条件

*お申し込み前に必ずお読み下さい。

- ◆利用予定航空会社：ポーランド航空
- ◆募集人員：募集人員15名(最少催行人員10名)
- ◆お申込締切日：出発日の45日前(但し、左記以前に満席となる場合があります。)

ご旅行代金以外に要する料金と含まれない主なもの

- 旅行代金に含まれるもの
 - ・航空運賃、宿泊代、日程に記載された食事代
 - ・日程表に記載された観光費及び入場料
 - ・観光時の日本語ガイド代
 - ・同行講師費
 - ・添乗員経費
- 旅行代金に含まれないもの
 - ・成田空港施設使用料：¥4,160円、国際観光税
 - ・現地空港税及び航空保安料 ¥45,850円
(レートにより変動します)
 - ・旅程以外に行動される場合の交通費
 - ・宿泊費、飲食費など
 - ・個人的費用(電話代、クリーニングなど)

▶ ご旅行条件 (要約)

- 募集型企画旅行規約
この旅行は(株)タビーズ(以下「当社」)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加するお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」)を締結し、(株)ユーラストラベルが問合せ・申込みを受け付けます。条件は下記他、別途旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終旅行日程表=確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
- 旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2024年12月15日を基準としています。また、この旅行代金は2024年12月15日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2024年12月15日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。
- 旅行契約の解除
最小催行人数に達しなかった場合、旅行は中止することがあります。この場合は、出発の23日前(ピーク時は33日前)までにお知らせします。
- 取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます(お一人様)。

旅行契約の解除の時期	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降～31日目 【ピーク時】4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に開始する旅行	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

*オプショナル・ツアー代金も上記取消料に準じます。
*査証(ビザ)取得実費代金、渡航手続き手数料は、そのまま申し受けます。

▶ ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの(一部例示)
 - ・航空運賃：旅程に表記した区間の個人包括旅行運賃
 - ・宿泊料金：2人部屋基準、税・サービス料
 - ・食事代：旅程に表記のもの
 - ・空港、駅～ホテル間の送迎車料金
 - ・添乗員同行の経費(同行と明示した場合)
 - ・鉄道運賃(旅程に明示したもの)
 - ・旅程に明示した市内(郊外)見学のガイド料、入場料、チップ
- 旅行代金に含まれないもの(一部例示)
 - ・ビザ(査証)実費及び申請代行手数料など
 - ・旅程以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
 - ・渡航手続き費用：旅券印紙代(新規に申請される場合)
 - ・渡航手続き手数料：出入国記録等書類作成費用
 - ・超過手荷物料金：規定の重量・大きさ・個数を超える分
 - ・個人的費用：電話、電報、FAX、クリーニング代、追加飲食費用
 - ・お一人部屋追加料金(相部屋の方がいない場合も同様)
 - ・空港施設使用料、航空保険料および保安料
 - ・訪問国入国税、燃油特別付加運賃
 - ・日本国内の交通費、前泊の費用
 - ・任意の海外旅行損害保険料、オプショナル・ツアー料金
- 時間帯の目安
およそ以下の通りです。航空機、バス等の移動時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	17:00	19:00	23:00
						04:00

- 口座名義：(株)ユーラストラベル ●郵便振替口座：ゆうちょ銀行 記号番号 00180-8-265002(0一九店265002)
 - 銀行口座：みずほ銀行 神谷町支店(普通) 口座番号：1370507
- *領収書は、銀行あるいは郵便局が発行する明細書をもって替えさせていただきます。

東京都知事登録旅行業3-6973号 日本旅行業協会正会員 株式会社ユーラストラベル 総合旅行業取扱管理者：滝澤泰斗

お問い合わせ お申込先 **ユーラスツアーズ** ☎108-0023 東京都港区芝浦3-17-11 天翔田町オフィス206号 ●営業時間：月～金曜日 / 10:00～17:00 (休業日：土・日曜・祭日)

☎03-6453-6633 FAX 03-6453-6630 ●メール：y.takizawa@euras.co.jp ●ホームページ：http://www.ruras.co.jp

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業者1906号 日本旅行業協会正会員 **株式会社タビーズ** 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-10-19 第1川端ビル2階

「ヒトラー 野望の地図帳」シリーズ 第二次世界大戦が始まったポーランド 2026年5月8日(金)～5月15日(金) 8日間

旅の案内

第二次世界大戦の口火が切られたポーランド
1939年9月1日、ヒトラー率いるドイツ軍がポーランドの主要軍港の町・グダニスク(グダンスク)に侵攻して、第二次世界大戦の火蓋に切って落とされました。そして、約6年もの長い間、ヨーロッパは大混乱の中にあり、今、ガザを進攻しているユダヤ人の600万人が虐殺される事態が戦後明らかにされました。その第二次世界大戦を、いわば、「やられた側」からみた第二次世界大戦博物館が、戦争が始まった80年後の2019年9月1日にドイツ軍が侵攻した地点に建てられました。早速、建てられたばかりの博物館に行き、ポーランド戦線の史実に添った実に克明な博物館に感心するとともに、東にロシア、西にドイツという当時の大国に挟まれたポーランドの地政学的意味を良く理解知ることが出来ました。皆様にも、今日の世界を俯瞰する意味でも是非訪れることお勧めしたい。そして、更には、日本の極東戦線の展示も充実していることも推薦の大きな意味を占めています。設立してまもなく世界中のコロナの蔓延で、見学の機会を失いましたが、コロナ明けの今、是非、ご覧いただきたくお勧めいたします。また、ポーランドと言えば、アウシュビッツユダヤ人収容所がつの有名ですが、そこで起こった人類の悲劇にも目を凝らしていただきたくお勧めいたします。そのポーランドにヒトラー研究者のサカイヒロマル氏にご案内をお願いしました。何卒宜しくご検討下さり、ご参加くださいますようお願い致します。



ワルシャワ旧市街



ビルケナウ収容所



クラコフ 旧市街広場



アウシュビッツ正門

ご旅行代金:¥578,000円 (2名1室のお一人様料金)

シングル追加料金:¥58,000円

最少催行人員:10名、募集人員15名 添乗員同行

●旅行代金に含まれるもの

航空運賃、宿泊代、日程に記載された食事代

日程表に記載された観光費及び入場料

観光時の日本語ガイド代、同行講師費、添乗員経費

●旅行代金に含まれないもの

成田空港施設使用料: ¥4,160円、国際観光税、

現地空港税及び航空保安料 ¥45,850円

(レートにより変動します)

利用予定ホテル:ワルシャワ・・・ラディソン・ソビエツキー(4つ星クラス)
:グダンスク・・・メルキュール・オールドタウン
:クラコフ・・・ギャラクシー イン・クラコフ

日付	都市	時刻	乗り物	日程	食事
1日目 5/8 金	成田発	22:50	L080	成田よりポーランド航空便で一路ワルシャワへ。 【機内泊】	機内食
2日目 5/9 土	ワルシャワ着	6:00		ワルシャワ到着後、ワルシャワ市内観光。 ドイツの侵攻と共に、当時のソビエトからの攻められ、ソビエトに連れ去られたポーランド人捕虜約2万人が虐殺されたカティンの森博物館を見学。併せて、ワルシャワの激戦地となったワルシャワ東駅や蜂起博物館、蜂起記念碑と近くの隠れたマンホール跡や大聖堂などの戦跡を回ります。 【ラディソン・ブル・ソビエツキー泊】	夕○
3日目 5/10 日	ワルシャワ発 トチェフ駅着 トチェフ駅発 グダンスク中心着	9:00 11:55 12:30 13:00	特急列車 専用車	午前、ワルシャワから列車で第二次世界大戦の火ぶたが切られたグダンスクへ。グダンスクの手前のトチェフ駅で降り、専用車で開戦前に攻撃が行われたトチェフ鉄橋の周辺を見学。昼食をはさみ、午後は抵抗のシンボルの郵便局などを見学します。 6:00 【メルキュール・オールドタウン泊予定】	朝○ 昼○ 夕○
4日目 5/11 月	グダンスク滞在			終日、グダンスク市内見学 午前、2017年に設立された必見の第二次世界大戦博物館 午後、引き続きワルシャワ市内見学。開戦の地ヴェルセルプラッツやワルシャワ蜂起記念碑と近くの隠れた場所のマンホール跡や大聖堂他、戦跡を見て回ります。 【メルキュール・オールドタウン泊予定】	朝○ 昼○ 夕○
5日目 5/12 火	グダンスク発 クラコフ着	9:40 12:04	特急列車	午前、列車でアウシュビッツ、ビルケナウ捕虜収容所のあった古都クラコフへ。着後、昼食を取った後、クラコフ市内見学。 中央広場、聖マリア教会、ヴァヴェル大聖堂などを見学します。 【ギャラクシー イン・クラコフ泊】	朝○ 昼BOX 夕○
6日目 5/13 水	クラコフ滞在 アウシュビッツと ビルケナウ収容所跡 アウシュビッツ発 グリヴィツェ着 グリヴィツェ発 クラコフ着	8:00 9:00 13:30 14:30 16:30 17:30	専用車 専用車 専用車	午前、アウシュビッツとビルケナウ収容所の見学 人類史上類を見ない事実がそこにあります。ユダヤ人はナチス・ドイツにより600万人が殺戮されました。その最も象徴的な場所が、クラコフ郊外にあるアウシュビッツとビルケナウ両収容所です。 その忌まわしき収容所に半日と、午後はグダンスクで開戦の口実を作るための工作が行われたグリヴィツェのラジオ局と博物館を訪ねます。 【ギャラクシー イン・クラコフ泊】	朝○ 昼○ 夕○
7日目 5/14 木	クラコフ発 ワルシャワ着 ワルシャワ発	18:25 19:15 22:50	L03924	出発までクラコフの中心街の観光と自由行動 夕刻、空路、ワルシャワへ。 ワルシャワ空港よりポーランド航空直行便にて成田へ。【機内泊】	朝○ 昼○ 夕機
8日目 5/15 金	成田着	18:55		午後、羽田空港第3ターミナル到着。解散。	機内食 機内食

◎上記日程は交通機関の時刻変更・遅延及び受け入れ機関の都合などの影響により変更される場合があります。

「ヒトラー 野望の地図帳」シリーズ

第二次世界大戦が始まったポーランド

2026年5月8日(金)～5月15日(金) 8日間

■永遠に語り継がなければならないアウシュビッツ■

イスラエルのガザ侵攻を見るにつけ、アウシュビッツの悲劇をユダヤ人は忘れてしまったとも思えるが、第二次世界大戦の象徴的な広島。長崎の原爆投下とナチスのユダヤ人虐殺があったアウシュビッツ・ビルケナウユダヤ人収容所の虐殺現場に一度は訪れて、欲しい場所です。

●グダンスク(グダニスク)・・・バルト海に面したポーランドの軍港であり世界に開かれた港町。この港町の重要性はヒトラーが第二次世界大戦の口火を切った事でもよくわかる。今回、ここに重点を置いたのは、2017年にヒトラーが侵攻したヴィッテルプラッテに建てられた文字通りの第二次世界大戦博物館にご案内したいからです。展示はヨーロッパ戦線に留まらず、極東の日中戦争、太平洋戦争にも及ぶそのスケールと「やられた側の博物館」ならではの充実ぶりです。

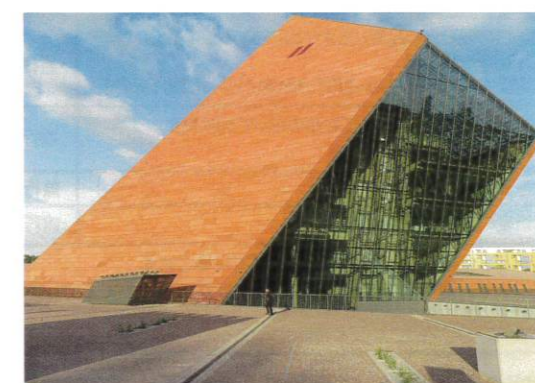


グダンスク運河

●クラコフ・・・クラコフの旧市街はポーランドの近世が大変充実していたことが分かる意味で重要ですが、クラコフ郊外のユダヤ人収容所アウシュビッツとビルケナウ収容所で80年前に行われた残酷の極みを見学していただくことです。



アウシュビッツ収容所



グダニスク 第二次世界大戦博物館

悲劇のグダニスク(グダンスク)
グダンスク2泊して、主に、第二次世界大戦博物館を中心に見学しますが、開戦前にあったトチェフ駅の衝突や、開戦の地ヴェルセルプラッツ、そして、ポーランド人の抵抗のシンボルの郵便局にも足を運び、サカイ先生に解説していただきます。

講師:サカイヒロマル氏プロフィール

1979年生まれ。ヒトラーが巡った足跡、第二次世界大戦のヨーロッパ戦線の戦跡を追いかけています。国内外問わず、私の旅のテーマは、歴史の現場に足を運び、書物や動画からだけでは感じる事ができない生の空気を感じる事です。今回は第二次世界大戦、勃発の地、ポーランドで、歴史が動いたまさにその瞬間の場所を皆様にご案内します。著書「ヒトラー野望の地図帳」。webメディアで、「ヨーロッパで訪れたい世界大戦の戦争遺跡シリーズ」を執筆中。

